

## 広角 X 線回折像撮影装置 利用マニュアル (平成 18 年 1 月)

使用予約は、ネット上よりサイボウズ内でおこなう。予約時間は 30 分単位とする。

その日初めて使用する場合は、測定前に装置前部に記入してある条件でエージング操作を行う。

までの操作を終了後、電圧電流は 40 kV-25 mA に設定し、測定を行う測定する場合は、試料と Imaging Plate フィルムを設置し、X 線を測定装置前面にあるオンオフスイッチにより手動で切り替え、測定を行う。

撮影終了後、Imaging Plate フィルムを取り外し、読み取り装置で読み取ることによりデータを得る。読み取りが終わった IP フィルムは、読み取り装置下部に設置してあるデータ消去装置を用いて、データを完全に消去した後、次の測定を行うこと。

使用終了後は、電流電圧を手動で下げ、X 線発生スイッチ及び電源をオフにする。電源オフは、X 線発生スイッチをオフにしてから 30 分後以降におこなうこと。その際、利用記録 (撮影枚数) を必ず記入してください (サイボウズ内で出来るのは予約だけです、利用記録書をもとに請求を行います)。

不明な点、トラブルがあった場合は、速やかに金元研究室澤井まで連絡をしてください (内線 5769)